



2012年度決算の状況

I 供給事業	2012年度見通し	予算比
1.供給高	324億4,928万円	94.2%
(1)共同購入事業	318億5,496万円	94.6%
(2)店舗事業	2億189万円	94.1%
(3)生活文化事業	3億3,213万円	71.8%
(4)弁当配食事業	1億380万円	72.4%
2.供給剰余金	74億8,639万円	94.5%
(1)共同購入事業	73億5,425万円	94.9%
(2)店舗事業	4,120万円	89.0%
(3)生活文化事業	3,631万円	70.7%
(4)弁当配食事業	5,222万円	72.4%
II その他事業収入	8億2,603万円	96.0%
1.個記手数料収入	5億913万円	96.5%
2.生活文化事業手数料収入	3,314万円	89.1%
3.受入受託共済手数料収入	2億8,377万円	96.0%
事業総剰余金	83億1,243万円	94.6%
III 事業経費	87億111万円	97.5%
1.人件費	44億666万円	99.0%
2.物件費	42億9,346万円	95.9%
事業剰余金	▲3億8,768万円	269.7%
IV 事業外損益	2億4,202万円	128.4%
経常剰余金	▲1億4,566万円	325.3%
V 特別損益	630万円	104.9%
税引前当期剰余金	▲1億3,937万円	274.5%

※四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

12月度までの事業の状況は

()は予算比

供給高	244億2,990万円 (94.7%)
経常剰余金	▲2億9,786万円 (189.9%)
税引前当期剰余金	▲2億1,559万円 (188.7%)

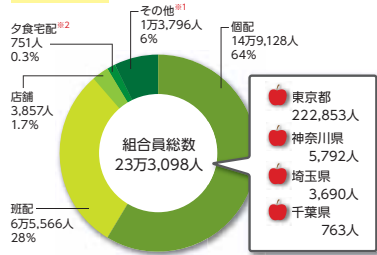
今年度は第8次中期計画の初年度にあたります。引き続き「食の未来づくり運動」を中心に据えた事業経営を推進するために、生産者・メーカーと共同した商品づくりや生活スタイル別の対応強化などに取り組んできました。また、組合員と職員とのつながりを強める取り組みを重視した日常業務を推進してきました。さまざまな改革や改善の取り組みを進めています。事業経営上での十分な成果を発揮するまでに至ってはいません。

そうした状況のなか、主力の共同購入事業では利用者数と利用高が伸び悩んでおり、年度末の供給高は予算を大幅に下回る見通しになっています。また、店舗事業や生活文化事業、夕食宅配による弁当配食事業についても利用が伸び悩み、年度末の供給高予算を下回る見通しになっています。

供給高が大きく予算を割り込む見通しのため、事業経費の抑制や削減、効率化の取り組みをより一層強化するとともに、各事業の利用促進に努めています。

2012年12月20日現在

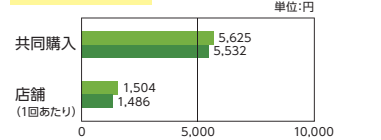
組合員人数



*1「その他」は連絡先不明な長期未利用組合員などです。

*2「夕食宅配」は弁当のみ利用登録です（共同購入の併用を含めた登録人数は1,859人）。

一人当たり利用高



出資金総額と組合員一人当たり出資金

総額	7,018,016,247円
組合員一人当たり出資金額	30,108円

もう一品

利用しましょう!

毎回ちゃんと
自動でお届け!
登録してね!!



組合員活動では「私のおすすめ商品は?」 まいとどちゃん

「お気に入り商品」「もう一品すすめたい」など、商品をより知ってもらいたい、毎日の食卓に東都生協の商品を利用してもらいたい、と取り組んできました。皆さんの食卓はいかがでしたか。昨年はニューフェイス「まいとどちゃん」が登録商品の案内をしましたが、今年度はまいとどちゃん登録の安定を図りました。インターネット登録組合員は約4万人(2012年12月現在)と増え、インターネット限定商品の利用も好評です。OCR注文書で注文する組合員にも、もう一品利用してもらえるような情報をお届けします。

